

3 9 松岡幼稚園児がそば作り



松岡幼稚園児が、「北方蕎麦の会」のサポートを受けそば打ちを行いました。
このそば粉は、園児に真っ白な蕎麦の花を見せようと幼稚園裏の畑で栽培したもので、園児の手によって製粉されました。この日は、そば粉を練ったり伸ばしたりそば打ちを体験。最後は手打ちそばを美味しく頂きました。(今月の表紙)

3 4 関根川でサケの稚魚を放流



東小学校と東幼稚園の子供たちが、サケの稚魚500匹を放流しました。
この事業は、命の大切さや郷土を愛する心を育む目的で毎年行っており、児童は環境学習として孵化からの成長を観察記録してきました。約4か月で10cmほどに成長した稚魚は「また会えるように」との願いと共に元気に泳いでいきました。

3 16 JA 常陸から新1年生へ贈り物

JA常陸農業協同組合が、今春入学する新小学1年生195人へ「交通安全の黄色い帽子」を贈りました。同組合は、子供たちの安全を願い昭和51年から寄贈を続けています。



高萩地区基幹支店長 大内浩さん(写真左)

小沼教育長は「黄色い帽子はドライバーから目立つので、子供たちの安全のために大切に使用して頂きます」と感謝の言葉を述べました。

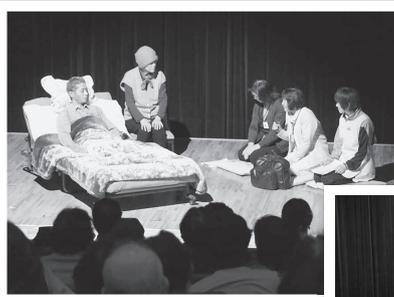
3 6 高萩市スポーツ少年団大会



市内スポーツ少年団の選手と父兄らが、ソフトバレーボールを楽しみました。
日頃は、野球やサッカー、バスケットボールなどに打ち込む選手たちが、この日は勝手が違う競技に悪戦苦闘。父兄による対戦も行われ、チームや競技を超えた交流を深める1日になりました。

3 12 落語家による在宅ケア講演会

総合福祉センターで、落語家・林家源平さんによる講演会を開催しました。
林家さんは、自身もヘルパー2級の資格をもつ経験者。その実体験から、医療と介護の連携の大切さなどを笑いを変えながら語られました。
講演後は、市内に勤める医療や介護に携わる人たちによる寸劇も披露され、来場した皆さんは熱心に観覧されていました。



「看取り看護」をテーマにした寸劇

会場の皆さんで元気にシルバーリハビリ体操

